

EF7542F-36E ユーザーズガイド

第2版 2010年 4月 発行

1. 概要

EF7542F-36Eは、EFP-I本体に装着して使用するEFP-I本体専用パラレル書込みユニットです。

EF7542F-36Eを使用することにより、ルネサスエレクトロニクス製7542グループのフラッシュメモリ内蔵MCUへの書込み、読出しができます。

またEF7542F-36Eには36ピン0.8mmピッチSSOP(36P2R-A)用ICソケットを実装しています。

図1. 1にEF7542F-36Eの外形図を示します。

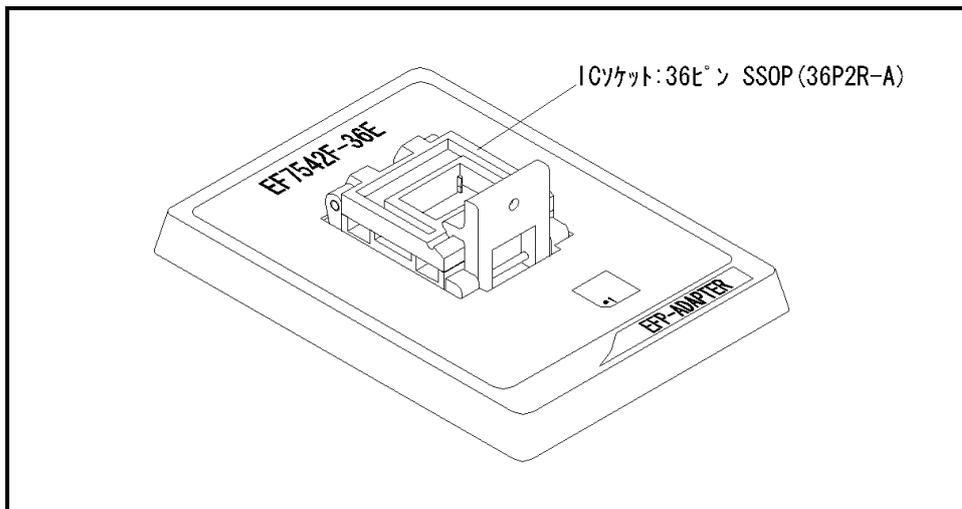


図1. 1 EF7542F-36E外形図

2. MCUの挿入方向

MCUを挿入するときは、EF7542F-36EのICソケットの1番ピンとMCUの1番ピンを合わせて挿入してください。誤挿入はMCUに致命的な破損を引き起こしますので、十分ご注意ください。

図2. 1にMCUの挿入方向を示します。

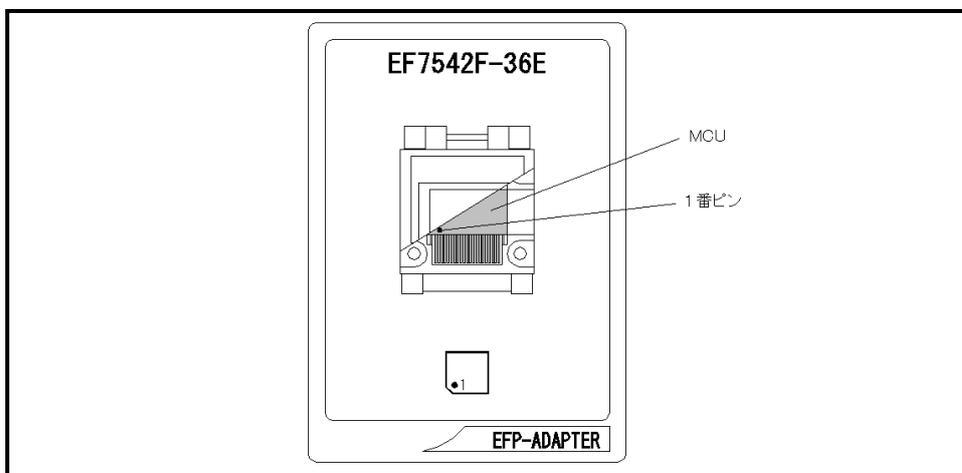


図2. 1 MCUの挿入方向

3. 対応MCU一覧

表 3. 1 に E F 7 5 4 2 F - 3 6 E の対応MCU一覧表を示します。

表 3. 1 E F 7 5 4 2 F - 3 6 E 対応MCU一覧表

MCU タイプ	メモリタイプ	対応 MCU 名称	プログラムメモリエリア
M37542F8 (BOOT)	フラッシュメモリ	M37542F8FP	E000h~FFFFh
M37542F8 (DATA)			7000h~7FFFh
M37542F8 (NORMAL)			8000h~FFFFh

[備考]
EF7542F-36E を使用する場合、下記の環境にてご使用ください。
<EFP-I 本体>
Monitor Version : Ver. 3.00.66 以上
<EFP-1M 本体>
Monitor Version : Ver. 3.0A.66 以上
<コントロールソフトウェア>
WinEfpRE Version : Ver. 1.20.42 以上

4. MCUユニットの清掃

MCUユニット上のICソケットの接触不良を防止するために使用回数に応じて、定期的にICソケット内の接触ピンをブラシ等で清掃ください。

5. Erase (イレーズ)

イレーズコマンド内のイレーズタイプパラメータでブロック消去および、全ブロックの一括消去が行えます。イレーズコマンドのパラメータ入力ダイアログを図 5. 1 に示します。

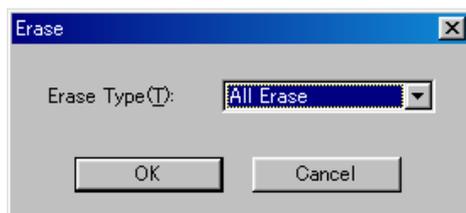


図 5. 1 イレーズコマンドパラメータ入力ダイアログ

1) Erase Type (イレーズタイプ)

イレーズタイプパラメータ表示領域右側のドロップダウンリスト (下矢印をマウスでクリックすると表示) 内には All Erase および各ブロックのアドレス領域 (xxxxxxh~xxxxxxh) が表示されますので消去形式を選択してください。

2) OK ボタン

イレーズコマンドを実行します。

3) Cancel ボタン

コマンドを中止します。